



家庭教育学級の様子

稲田小学校 10月8日実施 「子育ての悩みや解決策について（6テーマ）」



コロナ禍で、今年は保護者同士の交流が少ないため、「子育て」という共通のお題で交流会を実施しました。

それぞれの話題で盛り上がり、少ない時間ですが、保護者同士のコミュニケーションがとれたと思います。楽しいひと時を過ごすことができました。

6つのテーマについて

- ・食事についての工夫
- ・生活習慣
- ・ゲーム機の使用時間
- ・イライラへの対応
- ・宿題や勉強
- ・家の手伝い

みか保育園 10月29日実施
「運動会 ～家庭教育学級講話～」



子どもたちの着替えの時間を使って行いました。

ともべ保育所 10月30日実施
「親子で芋掘体験」



※コロナ禍で、工夫した家庭教育学級を実施していただき、ありがとうございます。

第2回 家庭教育学級アンケートのお願い

アンケート内容

- ①子どもを怒ってしまうことが多いです。何かよいアドバイスをお願いします。
- ②子どもがゲーム・ネット依存で、悩んでいます。みなさんのご家庭では、どのようにしていますか。
- ③家では、好きなものしか食べません。何かよい方法はありますか。
- ④同じくらいの子をもつママ友から、反抗期を迎えて悩んでいると相談されました。アドバイスをお願いします。

「いばらき電子申請サービス・届出サービス」によりご回答ください。

下記のQRコードにより、アンケートに回答していただけます。

QRコード



裏面に続く

- ・スマホで簡単にアンケートできます。
(無記名・自由記述)
- ・結果は、次号の家庭教育通信でお知らせします。



第1回 家庭教育学級アンケート結果

質問① コロナ禍において、親子でどのようなコミュニケーションをとっていますか。

- ・室内で一緒に活動する。
ゲーム 料理作り お菓子作り 手芸
塗り絵 読み聞かせ ジグソーパズル
鑑賞（音楽、YouTube、映画等）
ダンス 工作 おもちゃ作り ごっこ遊び
粘土遊び ボードゲーム カードゲーム
トランポリン ダンス
- ・外で一緒に活動する。
BBQ 公園に散歩 サイクリング スポーツ
キャンプ 登山 犬の散歩 畑仕事
- ・家庭で一緒に過ごす時間を増やす。
- ・室内でも楽しめるように心がけている。
- ・できるだけ子どもの話を聞いている。特に一緒にお風呂に入って、話を聞くようにしている。
- ・一緒に作業できる物は一緒にやるようにした。共同作業を通して、話をする事を意識して過ごした。

質問③ 兄弟げんかで悩んでいます。何かよいアドバイスをお願いします。

第1位

「私も悩んでいるので知りたい。」

第2位

手をだすまでは、見守る。見れる。

第3位

お互いの言い分をまず聞き、仲良く遊べるような方法を提案する。

- ・家族で叱る人と優しくする人の分担をする。
- ・状況を見て、悪い方をきちんと叱る。
- ・子供たちで解決させないと成長しない。困っている時だけ助言する。
- ・お互いに納得するような解決法を一緒に考え、喧嘩しないでできた時はオーバーなくらい褒めちぎる。
- ・本人のいないところで相手の気持ちを代弁してあげる。アイメッセージで伝える。
- ・上の子をメインに叱らない。上の子が一人の時に、しっかりフォローする。
- ・一人っ子なので、兄弟喧嘩が羨ましい。
- ・親からお互いをハグするようにしている。
- ・ひどい時は、物理的に離して遊ばせる。
- ・最後はしっかりお互いに「ごめんなさい」を言うようにする。

質問② 子育てをしていて、どんな時にイライラしたり、悩んだりしますか。また、悩んだ時は、どのようにしていますか。

1位 何度も同じことを注意しても繰り返す時。

2位 兄弟喧嘩をしている時。

3位 自分が時間的、体力的に余裕がない時。

- ・散らかしたままや、時間を守れない時。
- ・ふてくされて文句を言ったり泣いたりする時。
- ・宿題をやらないとか、朝起きない時。
- ・朝の支度など、時間が決められている状況で準備が終わらなかった時。
- ・親の話のあげあしをとって、口答えする時。
- ・ご飯の時間にふざけてしまう時。
- ・ゲームし放題や部屋を散らかし放題にする時。
- ・雨の時に、家で走り回る時。

【対処方法】

- ・育児書を読んだり、家族・友達に相談したりする。
- ・ママ友に愚痴を聞いてもらう。
- ・第3者になったつもりで冷静に考える。
- ・自分の好きなことをして、ストレス発散する。
- ・時間にゆとりをもつよう早い時間から行動し、深呼吸をする。

質問④ 友達とけんか（手を出すなど）をするので悩んでいます。家庭でできる対策や何かよい方法はありますか。

第1位

「手を出してはいけない」と言い聞かせる。

第2位

手をだした理由を聞き、その後、手を出さないで解決する方法を話し合う。

- ・声かけの仕方を工夫し、いろいろと試し、その子に合った仕方を見つける。
- ・絵本やDVDと一緒に見て、相手の気持ちや何故ダメなのかを伝える。
- ・家庭でたくさん甘えさせてあげる。
- ・普段から子供の話をよく聞き、スキンシップをとる。
- ・きちんと夫婦や家族で話し合う。
- ・親が穏やかでいることで子供も穏やかでいられる。
- ・戦いごっこをする中で、これ以上やるとケガすることを教える。
- ・いつも笑顔で接する。

※アンケートのご協力をいただき、ありがとうございました。

【お問合せ先】

笠間市教育委員会教育部生涯学習課 担当 三澤・仲田

〒309-1792 笠間市中央 3-2-1

TEL 0296-77-1101 内線 380 FAX 0296-71-3220

